
令和 7 年度福岡県スポーツ推進審議会

福岡県スポーツ推進計画の概要および
実施状況（令和 6 年度）について

福岡県スポーツ推進計画の概要と実施状況(令和6年度)

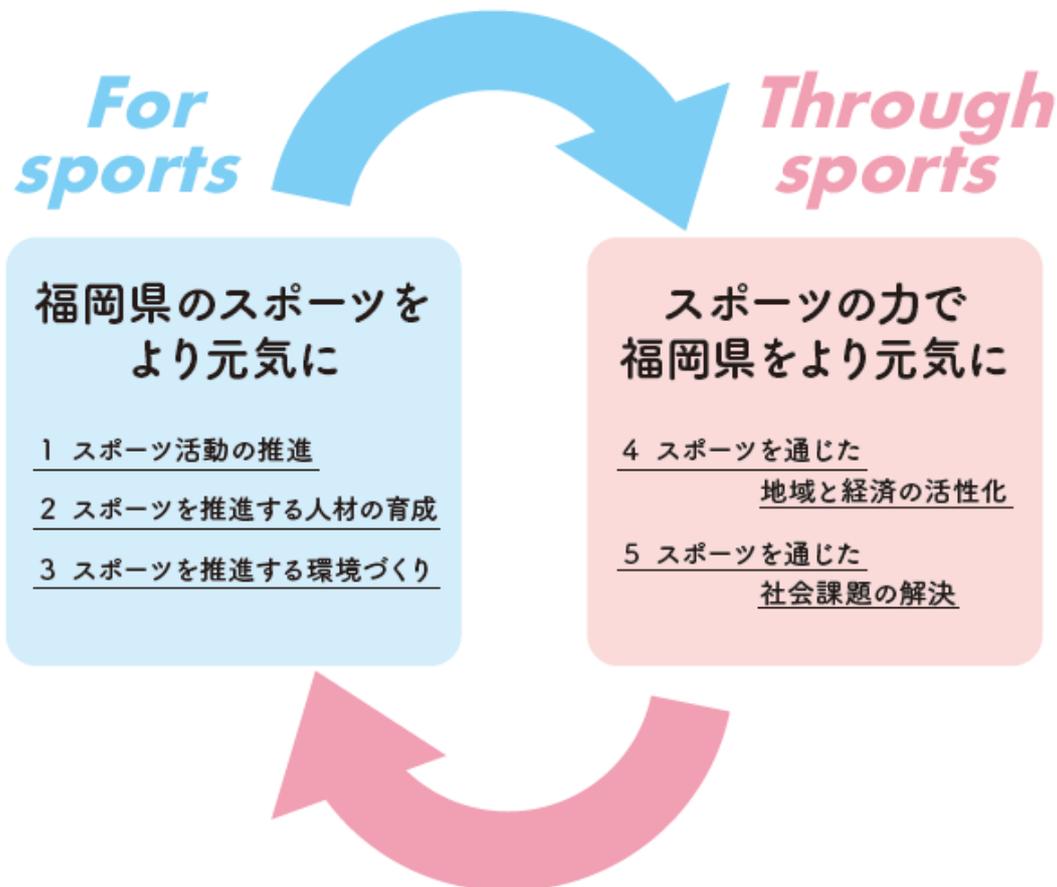
1 福岡県スポーツ推進計画の概要

(1)基本理念

「スポーツ立県福岡」

福岡県のスポーツをより元気に、スポーツの力で福岡県をより元気に

- ・県民のスポーツ活動を活性化することにより地域に活力をもたらし、スポーツの力により活性化した地域がさらにスポーツを支援できる力が発揮できる好循環を生み出すことが必要。
- ・前回計画(2019年度～2023年度)で掲げていた“福岡県のスポーツをより元気に、スポーツの力で福岡県をより元気に”という「スポーツ立県福岡」の理念を継続させ、その実現に向け取組をさらに進めていくこととする。



(2)計画の性格

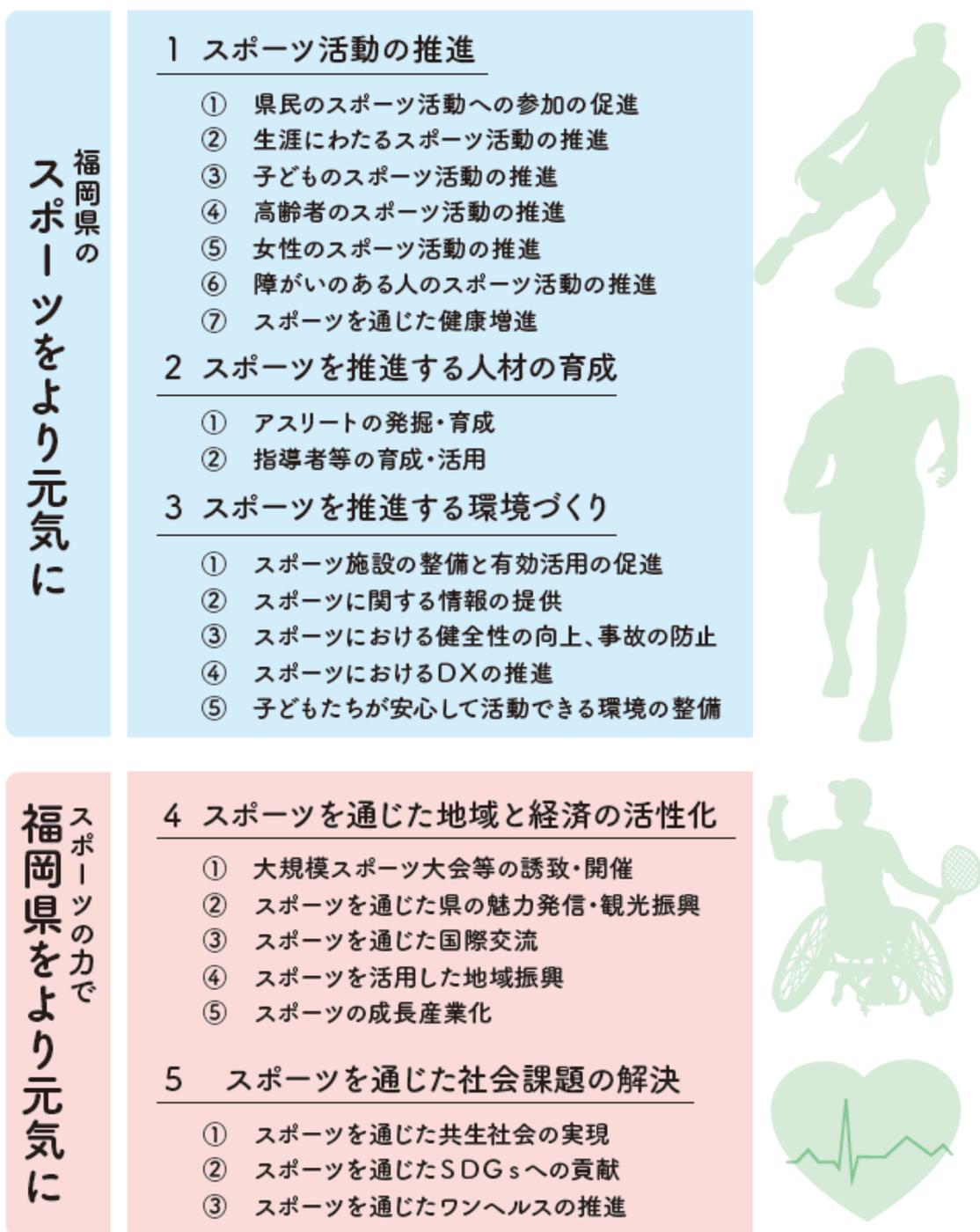
- ・「スポーツ立県福岡」の実現のために、県が主体的に行う施策の方向性及び具体的な取組を示すもの。
- ・本計画は、福岡県スポーツ推進条例第10条に規定する基本計画として策定し、スポーツ基本法第10条に規定する地方スポーツ推進計画として位置づけるもの。

(3)計画の期間

- ・2024(令和6)年度から2028(令和10)年度までの5年間

(4) 施策体系

・本計画の基本理念「福岡県のスポーツをより元気に、スポーツの力で福岡県をより元気に」を踏まえ、5つの目標を掲げ、この目標の達成のために県が取り組む施策を次のとおりとしている。



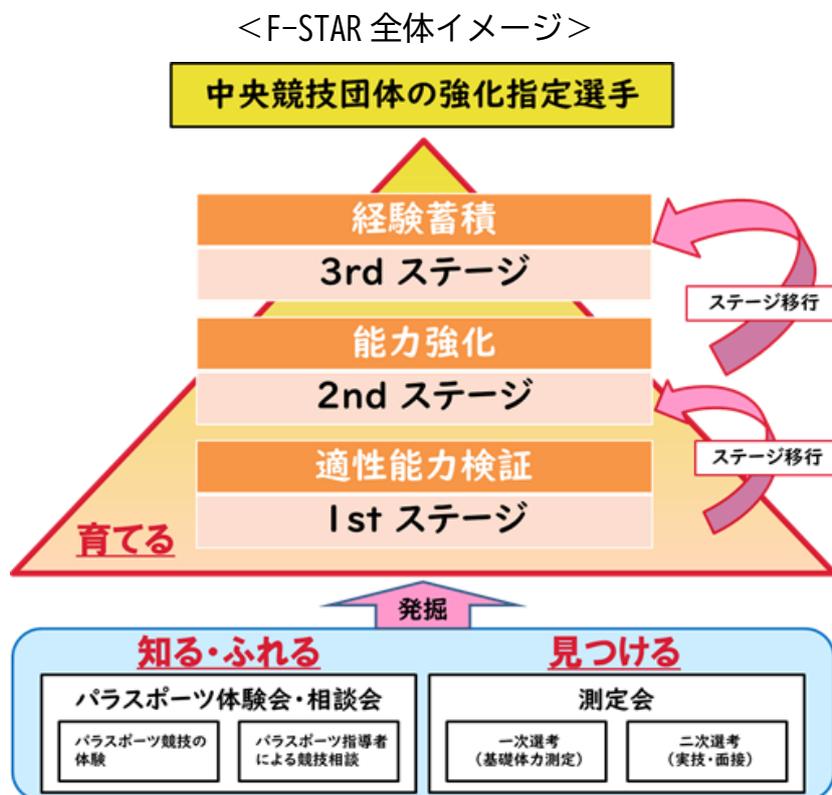
(5) 成果目標

17件(資料1-2参照)

(2)「スポーツを推進する人材の育成」の主な取組内容

○アスリートの発掘・育成

- ・障がい者スポーツにおける競技適性に応じた人材の発掘・育成システムの構築(フクオカ・パラスター・プロジェクト(F-STAR))



	1stステージ	2ndステージ	3rdステージ
対象受講生	秘めた才能を見出し、伸ばす段階の選手 (国内大会出場・入賞を狙える選手)	専門性を高め、能力を強化する段階の選手 (国内大会で上位入賞を狙える選手)	経験を蓄積し、中央競技団体とつながる段階の選手 (国際大会出場・強化指定選手を狙える選手)

※すべての受講生が原則3年間の育成プログラムを受講

※今年度、初の3rdステージ昇格者1名が誕生(バドミントン:世界ランキング29位)



(スキルアップ研修)



(全体強化練習会)

(3)「スポーツを推進する環境づくり」の主な取組内容

○スポーツ施設の整備と有効活用の促進

- ・警察術科訓練の推進向上と本県のスポーツ振興の新たな拠点となる「福岡武道館」の建設

開館日:令和8年1月5日(月)

場所:福岡市博多区東公園8番3号(福岡市民体育館西側)

施設機能:地上4階・地下1階建、鉄筋コンクリート造

	現福岡武道館		新福岡武道館		
	機能	観覧席	機能	観覧席	拡充機能
武道場	柔道4面 剣道4面	1,021	柔道4面 剣道4面	収容人数:1,022(全席固定) (車いす枠:6)	競技面及び間隔の拡大等
弓道場	近的 12人立ち	屋外	近的 12人立ち	収容人数:120(固定:42) (車いす枠:2)	完全屋内化
相撲場	本土俵 1面	屋外	本土俵1面 練習用2面	収容人数:180(階段席) (車いす枠:2)	練習用土俵整備・屋内化
体育館	—	—	バスケットコート1面	収容人数:108(全席固定) (車いす枠:2)	新設
駐車場	42台		47台(地上9台・地下38台)うち車いす用3台		



○子どもたちが安心して活動できる環境の整備

- ・公立中学校における休日の部活動の段階的な地域移行の推進

<部活動の地域スポーツクラブ活動等への移行に向けた実証事業の実施>

令和6年度実績:延べ16市町(運動部12市町、文化部4市町、実12市町)

<部活動指導員(外部指導者)の市町村への配置支援>

令和6年度実績:27市町(延べ247人)

(4)「スポーツを通じた地域と経済の活性化」の主な取組内容

○大規模スポーツ大会等の誘致・開催

・バレーボールネーションズリーグ※

大会名	買取大吉 バレーボールネーションズリーグ 2024 福岡大会
主催	国際バレーボール連盟(FIVB)、VNL2024 福岡大会組織委員会
共催	福岡県、北九州市、公益財団法人福岡県スポーツ推進基金
主管	公益財団法人日本バレーボール協会(JVA)
日程	令和6年6月4日(火)～ 9日(日)<男子大会> 11日(火)～16日(日)<女子大会>
会場	西日本総合展示場 新館 (北九州市小倉北区浅野3-8-1)
出場国	<男子大会> ・ポーランド ・日本 ・ブラジル ・スロベニア ・ドイツ ・トルコ ・イラン ・ブルガリア
	<女子大会> ・アメリカ ・セルビア ・イタリア ・日本 ・オランダ ・カナダ ・フランス ・韓国
観客数	84,521名 男子大会 45,129名 女子大会 39,392名

※国際バレーボール連盟が2018年から開催しているバレーボールの国際大会。それまで行われていた男子大会「ワールドリーグ」、女子大会「ワールドグランプリ」を発展的に統合した大会。男女ともに「コアチーム」(12 チーム)と「チャレンジャーチーム」(4 チーム)の計 16 チームが出場。



(ファンゾーンの様子)



(小学生を対象とした観戦招待の様子)



(モニュメント等の県庁ロビー展示)

・ツール・ド・九州 2024

名 称	マイナビ ツール・ド・九州2024			
主 催	ツール・ド・九州2024 実行委員会 一般社団法人ツール・ド・九州			
出 場	チーム:17チーム (国内10、国外7<うちワールドチーム2、プロチーム2>) 参加者:99名			
日 程	レース名	会 場	観客数(パブリックビューイング)	
10月11日(金)	小倉城クリテリウム	小倉城周回	16,000人	-
12日(土)	大 分 ス テ ー ジ	別府～日田	30,000人	-
13日(日)	熊本阿蘇ステージ	南小国～南阿蘇	20,000人	(20,000人)
14日(月・祝)	福 岡 ス テ ー ジ	岡垣～宗像	35,000人	(19,000人)



・パルクール世界選手権

名 称	第2回 FIG パルクール世界選手権・北九州 第1回 FIG ジュニアパルクール世界選手権・北九州
日 程	令和6年 11月15日(金)～11月17日(日)
会 場	北九州市勝山公園内特設会場(北九州市小倉北区内)
主 催	国際体操連盟(FIG)、日本体操協会(JGA)
主 管	第2回 FIG パルクール世界選手権・北九州組織委員会(LOC)
競技種目	スピード(男子、女子)、フリースタイル(男子、女子)
出場選手	49か国153名出場
観 客 数	30,000人

(パルクールとは)

跳ぶ、回る、越える、走る、掴む、登る、降りる、捻るなどの動作を行いながら、様々な障害物を乗り越えていく中で、スピードや機敏性、安全性、流れ、ダイナミックさを競うスポーツ



・WTTファイナルズ※

名 称	WTT ファイナルズ福岡 2024
日 程	令和6年 11 月 20 日(水)～11 月 24 日(日)
会 場	北九州市立総合体育館(北九州市八幡東区八王寺町)
主 催	WTT(ワールドテーブルテニス)
実施種目	男子シングルス、女子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス
出場選手	シーズンの男女それぞれ世界ランキング上位選手 (シングルス 16 名、ダブルス 8 組)
観 客 数	15,245 名

※World Table Tennisの略称で、2021年から始まった国際卓球連盟(ITTF)による国際ツアーの名称。WTTの年間最終戦となる「ファイナルズ」は、そのシーズンの男女それぞれ世界ランキング上位選手(シングルス 16 名とダブルス8組)のみが参加できるトーナメント方式の優勝決定戦。



・福岡国際マラソン2024

大 会 名	福岡国際マラソン2024 兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会日本代表選手選考競技会
主 催	公益財団法人日本陸上競技連盟、 福岡国際マラソン実行委員会((公財)日本陸上競技連盟 (一財)福岡陸上競技協会、福岡県)
主 管	一般財団法人福岡陸上競技協会
放 送 主 管	九州朝日放送
期 日	令和6年12月1日(日) 12時10分スタート
コ ー ス	平和台陸上競技場・大濠公園～福岡市西南部周回～香椎折り返し
出 場 選 手	エントリー総数 475 名 (招待選手:21 名、一般参加選手:448 名、ペースメーカー:6 名)



(5)「スポーツを通じた社会課題の解決」の主な取組内容

○スポーツを通じたSDGsへの貢献およびワンヘルスの推進

・バレーボールネーションズリーグにおける食品ロス削減およびごみのリサイクル

<食品ロス削減の取組(目標12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する)>

運営スタッフに対して、弁当を提供する代わりに、徒歩圏内の商業施設のレストラン、大会会場に隣接するイベント会場のキッチンカー等で使用可能なミールチケットを配布することで、余分な弁当の提供に伴う食品ロスの軽減に取り組んだ。

<ごみのリサイクル(目標12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する)>

応援に欠かせないスティックバルーンについて、廃棄物を減容化、再資源化する新しい廃棄物処理技術の実用化に向けた素材が使用されたものを選び、会場内に回収ボックスを設置することで、スティックバルーンのリサイクルに取り組んだ。



・福岡国際マラソン2024におけるSDGs・ワンヘルスの取組

ゴール		大会での内容
	質の高い教育を みんなに	・県内の小学生を対象とした機運醸成イベントを企画 (「小学生のためのランニング教室」) ※雨天中止
	エネルギーを みんなに そしてクリーンに	・大会をとおして、環境に配慮した車両(水素・ハイブリッド等)を活用
	つくる責任 つかう責任	・コーションテープ(バリケードテープ)等の制作物は、再生可能な有機資源由来の物質を活用 ・表彰物の県知事賞は、福岡県ワンヘルス認証を受けた県内企業が県産のセンダン、ヒノキから制作。表彰状は、福岡県知事指定特産民芸品の八女手漉和紙にて作成 ・大会レセプションでは、ワンヘルス認証農林水産物や県産食材を使用
	気候変動に 具体的な対策を	・大会をとおして、環境に配慮した車両(水素・ハイブリッド等)を活用(再掲)
	海の豊かさを守ろう	・大会レセプションでは、ワンヘルス認証農林水産物や県産食材を使用(再掲)
	陸の豊かさも 守ろう	・表彰物の県知事賞は、福岡県ワンヘルス認証を受けた県内企業が県産のセンダン、ヒノキから制作。表彰状は、福岡県知事指定特産民芸品の八女手漉和紙にて作成(再掲)
	パートナーシップで 目標を達成しよう	・企業とのパートナーシップを推進(包括提携協定企業と連携した機運醸成イベントの開催や大会参加賞の提供、地域サポーターの活用等) ・福岡市スポーツ推進委員会を中心とした世代を越えたボランティアによる安心・安全な大会運営

・大規模国際大会におけるワンヘルスブースの設置(ポスター掲示、チラシ・リーフレット配布等によるワンヘルスの理念発信)



(バレーボールネーションズリーグ)



(ツール・ド・九州2024)



(パルクール)



(WTTファイナルズ)